

# エコにこニュース

「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです  
2022年4月で20歳になりました。



▼新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力をお願いします▼  
・社会状況等による開館時間閉館時間の変更、臨時休館、講座やイベントの  
中止や変更等についてはホームページ等でお知らせします。

## 2022年度 「食器回収」について

エコにこセンターでは、家庭で不用になった陶磁器製食器（陶器または磁器でほこりや食べ物が付着していない食器。ただし、土鍋のように直火で使用するものや材質が異なるボンチャイナ等、一部対象外あり）を回収しています。

今年度の回収期間・回収時間は下記のように決まりましたのでお知らせします。

なお、回収の対象は、**八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方**で、持参できるのは**家庭で不用になった陶磁器製の食器のみ**です。

お持ちになった食器はすべてその場で検品し、**対象外のものは返却**します。食器は包まず、または簡易包装でお持ちいただくと検品時間が短縮できます。

### ◎回収期間

2022年5月10日(火)～2023年3月19日(日)

### ◎回収時間と場所

開館日の10時30分～14時30分 事務室前(昨年度と同様)

#### ★エコにこセンター 5月・6月の主な講座

##### ・エコにこ3R講座<<要事前予約>>

さき織り体験教室 5月5.12.19.26日 6月2.9.16.23日 すべて(木)

お花の教室 5月13.27日 6月10.24日 すべて(金)

Tシャツぞうり教室 5月15日(日) 6月7日(火)

おとなのための工作教室 5月25日 6月22日 すべて(水)

##### ・こうさくの時間<<予約不要 受付時間(10時30分～12時)に直接どうぞ>>

“陶芸” 5月8日 6月19日 “工作” 5月22日 6月12日 すべて(日)

#### ★エコにこマーケット 5月28.29日 6月25.26日 すべて(土)(日)



詳細はホームページをご覧ください→

# 食器回収の「なぜ？」にお答えします



エコにこセンター広報担当特別スタッフ  
ねんちゃん

## ◆なぜ？ その1

どうして割れた食器でもいいの？



### 答え

割れていても、欠けていても構わないのは、回収した食器を粉砕するからです。ただし、粉々になっている破片は、もともとの姿や用途を確認できないため、不燃ごみに出してください。破片の大きさがおよそ2センチ以上の場合には、回収対象にしています。ケガをしないようにお持ちください。

## ◆なぜ？ その2

どうして汚れているとダメなの？



### 答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は岐阜県土岐市の食器粉砕専用のプラントを設置している工場に食器原料として運び、砂状にします。

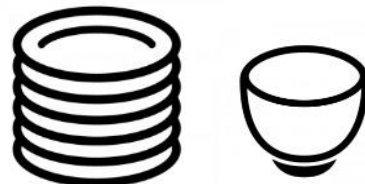
また、粉砕する時には、細かい網目(ふるい)を通すため、汚れ(ほこりを含む)は、この網目をふさいでしまう場合があり、資源化の効率が悪くなります。

ご自宅で洗って乾かしてお持ちください。長く食器棚の中にしまっていたり、箱に入れたままの新品の食器も必ず確認してからお持ちください。「その場で食事ができる」を合言葉に回収しています。汚れている食器はお持ち帰りいただいています。

なお、センターの水道を使用して洗浄することはできません。汚れがとれないものや対象外の食器は各市のルールに従って処分してください。

## ◆なぜ？ その3

どうして陶器なのに食器だけが対象なの？



### 答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は原則として再び食器の原料になります。というより、もっともグレードの高い原料づくりを目指しています。食器は直接、人の口や食べ物が触れるため、衛生面で心配のない作り方をしています。

グレードの高い原料であれば、たとえ食器にならなくても用途はいろいろありますが、逆に、花瓶や灰皿、衛生陶器(便器など)などが入ってしまうと、食器の原料にすることはできません。

食器リサイクルは全国でも例の少ない事業です。私たちの地域が模範になるようにご協力をお願いいたします。



粉砕工場の様子



砂状に粉砕した回収食器

## ◆なぜ? その4

どうして三市(八王子市・町田市・多摩市)の人しか持ってきちゃいけないの?

### 答え

エコにこセンターは、三市の施設です。ごみや資源の回収は自分が住んでいる自治体のルールに沿って、その自治体の回収に出します。隣の市の分別方法が便利だからといって、自分が住んでいない市にごみや資源を出すことはできません。



## ◆なぜ? その5

どうして毎回アンケートを書くの?

### 答え

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。そこで、どの市の方にどのくらい利用いただいているのかを知りたくて回収をはじめたときからほぼ同じ項目で調査しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

## ◆なぜ? その6

回収した食器で作ったお皿やカップはどこで買えるの?

### 答え

回収した食器を原料の一部に使用した食器を「Re 食器」と呼んでいます。岐阜県東濃地方の美濃焼生産者が中心となって家庭で気軽に使用できるデザインの食器を作っています。

エコにこセンターでは、これら「Re 食器」の普及にも積極的に取り組んでいて、館内にコーナーをつくり、展示販売を行っています。

裏にエコマークがついていたり、回収食器の含有率を示す表示や「Re」のマークがあるものも多く、食事やお茶の時間の話題にいただけるととてもうれしいです。



## ◆なぜ? その7

もっと不用陶磁器製食器の回収について知りたい!

### 答え

エコにこセンター2階展示場では不用陶磁器製食器回収のしくみについての常設展示や、リーフレット「陶磁器製食器と3R」や絵本仕立ての「おちゃわんわれちゃった」を配布しています。また、「食器リサイクルネットワーク」、「グリーンライフ21・プロジェクト (GL21)」のHPにて詳しく知ることができます。



食器リサイクルネットワーク



グリーンライフ21・プロジェクト



エコにこセンターでは、「こうさくの時間“陶芸”」、「こどもとうげい教室」、「おとなのための工作教室(一部テーマのみ)」等、実際に「Re 陶土」を使った作陶体験を開催しています。詳しくはHP またはお問合せください。

また、「Re 陶土」は5 kg単位で販売していますが、購入希望の場合は事前に量と来館日を電話でお知らせください。

## 清掃工場だより

### 🌸 令和4年度がスタートしました

今年は東京の桜の開花が平年より4日早く、関東ではトップの開花になったとのこと。ちなみに、2007年から16年連続で東京が関東で一番乗りの桜開花となっているそうです。地球温暖化の影響もあるのでしょうか…。

さて、春と言えば、人事異動を思い浮かべる方も多いと思います。多摩ニュータウン環境組合でも人事異動があり、構成市から派遣されている職員が5名交代し、新たな体制でスタートしました。今年度も引き続き、皆様に信頼していただけるような工場運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

特に今年度は、「多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン 2022」の最終年度の年です。経営方針として掲げている「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現のため、多摩清掃工場が発電した電力を多摩市内の公共施設に供給しCO2の排出をゼロにするといった電力地産地消の取組みをはじめ、様々な取組みを実施していきます。ホームページに掲載されているので是非ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響でやむを得ず中止していたイベントについても、適切な対策を講じた上での実施を考えていますので、是非楽しみにして頂きたいと思います。

\*\*\*\*\*多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

### 📍 陶磁器製食器以外に回収しているものについて

～回収箱は置いていません。すべて事務室窓口にて対面で受け取っています～

～八王子市・町田市・多摩市の市民の家庭で発生したもののみが対象～

- ・プラスチックハブラシ⇒使用後洗って乾かしてからお持ちください。  
→植木鉢などにリサイクルされます。
- ・ワリバシ⇒使用後洗って乾かし、未使用で袋に入っているものは“ワリバシ”のみにしてお持ちください。塗り箸・焼き鳥やフランクフルトなどの串は対象外です。  
→炭にします。
- ・てんぷら油⇒ペットボトルやポリ容器などに入れ、しっかりフタを閉めてお持ちください。動物性油脂(ラード、ハット、バターなど)が混入していない植物性の廃食用油が対象。未使用で賞味期限が切れ、処分したい食用油は封を切らずそのままお持ちください。  
→福祉施設で熱源として使用します。

※いずれも対象外のものを持参された場合や回収物を持参する際に使用した袋などはお持ち帰りいただいています。開館時間内いつでもどうぞ。

※取組終了等についてはエコにこニュースの他、ホームページや館内掲示等でもお知らせします。

---

### 編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール [recycle@tama-seisokojo.or.jp](mailto:recycle@tama-seisokojo.or.jp) HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「[タマちゃん@エコにこセンター](https://twitter.com/econico1)」 <https://twitter.com/econico1>

